

平成18年度 施策評価シート

総合計画における位置付け等

平成18年11月1日記入

基本目標	学びあいあたたかさのある福祉文化都市をめざして	施策コード	11210
政策名(章)	第1章 安心して生活できる福祉社会をつくります	評価担当部	保健福祉部
基本施策名(節名)	第2節 いきいきとした高齢社会の創造	評価担当課	高齢者福祉課
施策名	地域ケアサービスの充実	課長名	市川 正美

1 施策の目的・概要(目的はわかりやすく記入)

高齢者が住み慣れた地域において安心して生活することができるよう、地域全体で高齢者を支える地域ケア体制の充実を推進するとともに、在宅・施設サービスの供給体制を拡充し、サービスの多様化と質の向上を図る。

2 事業費・人員

年度	平成14年度(決算)	平成17年度(決算)	増減の主な理由
事業費		1,601,077	中核市移行に伴う事務移譲による増、特別養護老人ホーム等建設費補助金の増、介護老人保健施設建設費補助金の減
人件費		94,829	
市民一人あたりの事業費	2,375	2,543	
合計	1,462,752	1,695,906	

*人件費は、職員一人あたり H14:839万円、H17:805万円として算定。人口は、61.6万人(H15.4.1現在) 66.7万人(H18.4.1現在)とした。

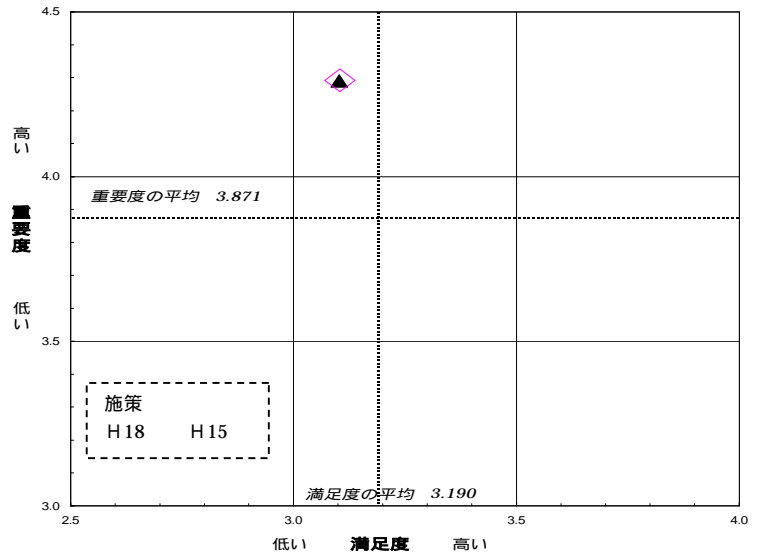
3 成果・活動指標

	指標名	指標の基準値の定義	基準値(単位)	基準年度
指標1	在宅介護支援センター(地域包括支援センター)における実態把握(継続的な状況把握と助言・指導)の実施率	実態把握年間延べ実施件数 ÷ 高齢者人口 × 100(%)	27%	15
指標2	在宅介護支援センター(地域包括支援センター)における地域ケア会議の開催回数	当該年度開催回数 ÷ 前年度開催回数 × 100(%)	100%	16
指標3	特別養護老人ホームの市民入所率(%)	市民入所者数 ÷ 入所定員数 × 100(%)	86.88%	17
指標4	特別養護老人ホーム等の要介護4及び5の入所率(%)	入所中の要介護4及び5の人数 ÷ 入所者数 × 100(%)	64.40%	18
指標5	予防効果を見込んだ要支援・要介護認定者数の推計値に対する要支援・要介護認定者数の実績値	予防効果を見込んだ要支援・要介護認定者数の推計値 ÷ 要支援・要介護認定者数の実績値 × 100(%)	100%	18

	H17目標値/実績値	中間年度	中間年度の目標値	最終年度	最終年度の目標値	目標値の考え方(根拠)
指標1	29 / 29.1	19	31%	21	33%	地域高齢者の見守りの一環として行う実態把握活動について、実施率を基準値に対し、毎年1ポイントずつ上げていくよう目標値を設定する。
達成率	100.3%					
指標2	100 / 140	19	100%	21	100%	地域ケアの連携体制の充実を図るため、地域ケア会議について、前年度よりも開催件数を上回るよう設定する。
達成率	140%					
指標3	86 / 86.88	19	88%	21	90%	特別養護老人ホームへの入所希望者が多い中、建設時に要した経費の一部を助成していることから、市民の入所率を90%と設定
達成率	101%					
指標4	#DIV/0!	19	63.80%	21	64.10%	国の指針に基づき、施設サービス(特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、介護療養型医療施設)における重度者の入所率を平成18年度から設定(平成26年度目標70%)
達成率	#DIV/0!					
指標5	#DIV/0!	19	100%	21	100%	介護保険事業計画における介護予防事業等の効果を見込んだ要支援・要介護認定者数の推計値に対し、実績値としてどの程度達成できるかを目標値として設定する。
達成率	#DIV/0!					

4 市民満足度調査結果(平成18年度実施分)

この施策の満足度は3.104で51施策の中で36番目。
 重要度は4.292で5番目である。
 改善要望度は0.3586で6番目である。
 年齢別にみると、満足度は70歳以上でもっとも高く、20、40歳代で低くなっている。
 重要度の順位では50歳代、70歳以上の2位をはじめに、全ての年代で上位10施策に入っている。
 前回調査と比較すると、満足度、重要度とも施策の順位に大きな違いはみられない。
 満足度の順位では、50歳代で前回調査より大幅に下がっている。
 重要度の順位では、70歳以上で大幅に上がっている。



5 1次評価(3つの視点から評価を行う)

視点の種類	評価基準・着眼点	評価点	それぞれの視点に対して評価の具体的根拠	
有効性	各事業が果たす施策に対する目標の達成度合いを把握し、効果の高い事業を実施している	2 1	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、在宅介護支援センター(地域包括支援センター)において、訪問や電話などにより、個別に状況把握を行うとともに、必要に応じて適切な助言・指導や、各種在宅福祉サービスの利用へ結び付けを行っている。 地域において高齢者を支える民生委員、地区社協、ボランティアなどを構成メンバーとした地域ケア会議を、在宅介護支援センター(地域包括支援センター)ごとに開催し、情報交換や事例検討などを通じ、地域ケアの連携体制の充実を図っている。 家庭環境等の理由により在宅生活が困難となった場合、特別養護老人ホーム等施設入所が必要となるため、建設費助成により事業者の負担軽減を図り施設整備を促進している。 	
効率性	最少経費で最大効果が得られる事業構成となっている	4 1	<ul style="list-style-type: none"> 在宅介護支援センター(地域包括支援センター)に少人数の専門職を配置し、地域ニーズに即した実態把握の活動を実施している。 地域ケア会議の開催にあたっては、効果的・効率的な情報交換等ができるよう、地域の実情に応じた構成メンバーを選定している。 施設整備については、待機者が多い特別養護老人ホームの施設整備を促進している。 	
市民満足度	市民満足度調査により市民ニーズを把握し、市民の立場に立って事業展開している	4 1	<ul style="list-style-type: none"> 平均値と比較して、満足度が低く、重要度が高い。 	
合計		8	評価結果に基づく区分(4項目の合計点数による) A(12から10点) B(9から5点) C(4点以下)	1次評価 B

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

6 課題と解決策(現状または、評価結果から)

課題	<ul style="list-style-type: none"> 今後、高齢者人口が増大し、また介護ニーズも多様化していく中で、よりきめ細かな地域ケアを進めていく必要がある。 高齢者がいきいきとした生活を送れるよう、元気なうちからの介護予防や、介護を受ける状態になってもその悪化を防ぐための取り組みを進める必要がある。
解決策	<ul style="list-style-type: none"> 地域ケアの核となる(在宅介護支援センター)地域包括支援センター機能の充実 より身近な地域でサービスを楽しむことができる施設の整備や事業の展開 サービスの質的向上を図るため人材の育成を推進 介護予防に重点を置いた取り組みの推進及び在宅生活を支援するための各種サービスの提供

7 2次評価及び意見(1次、2次で評価に相違がある場合など、必要に応じて意見を記入)

構成事務事業の変更の多い施策であり、新たな事業や新たな指標を加える中で、施策の目的も検討する必要がある。	2次評価 B
--	-----------

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

8 3次評価及び意見(評価結果及び課題・解決策について、必要に応じて意見を記入)

	3次評価
--	------

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

地域ケアサービスの充実

コード 11210

構成事務事業一覧

構成事務事業	事務事業担当課	H15施策の優先順位	H15人員(人)	H14決算額(千円)	H18施策の優先順位	H17人員(人)	H17人件費(千円)	H17事業費決算額(千円)	H17決算額(千円)
老人ホーム入所措置費	高齢者福祉課	法	0.15	144,082	法	0.25	2,013	175,513	177,526
特別養護老人ホーム建設費補助金	高齢者福祉課	法	0.50	81,429	3	1.50	12,075	535,673	547,748
介護老人保健施設建設費補助金 <small>(平成17年度は該当事業から)</small>	地域医療課 高齢者福祉課	法	0.10	115,842	/	/	0	/	0
特別養護老人ホーム建設費借入償還金補助金	高齢者福祉課	県	0.20	117,543	4	0.50	4,025	120,855	124,880
高齢者保健福祉計画策定事業	高齢者福祉課	1	1.00	16,032	法	1.00	8,050	9,096	17,146
高齢者保健福祉計画推進事業 <small>(高齢者部会)</small>	高齢者福祉課	2	0.00	239	法	0.04	322	311	633
緊急通報システム運営事業	高齢者福祉課 介護予防推進室	3	0.01	10,256	8	0.01	81	15,845	15,926
給食サービス事業	高齢者福祉課 介護予防推進室	4	0.01	143,124	9	0.01	81	159,200	159,281
生活援助員派遣事業	高齢者福祉課 介護予防推進室	5	0.28	41,734	17	0.28	2,254	47,037	49,291
ねたきり高齢者等おむつ経費	地域福祉課 介護予防推進室	6	0.04	20,904	24	0.00	0	14,643	14,643
はり・きゅう・マッサージ施術料助成事業	高齢者福祉課	7	0.04	42,061	18	0.30	2,415	45,195	47,610
日常生活用具給付事業	高齢者福祉課	8	0.04	498	12	0.13	1,047	1,027	2,074
福祉施策紹介冊子作成費	高齢者福祉課	9	0.03	1,191	28	0.04	322	576	898
寝具消毒乾燥事業	高齢者福祉課 介護予防推進室	10	0.06	4,760	23	0.06	483	680	1,163
在宅福祉サービス供給事業	地域福祉課	11	0.00	4,033	10	0.01	81	2,880	2,961
相模原市高齢者家事援助事業	高齢者福祉課 介護予防推進室	12	0.50	32,104	5	0.05	403	25,545	25,948
ねたきり高齢者出張理美容サービス助成事業	高齢者福祉課 介護予防推進室	13	0.01	866	14	0.01	81	987	1,068
在日外国人高齢者等福祉給付金支給事業	高齢者福祉課	14	0.05	5,116	21	0.05	403	4,158	4,561
家族介護慰労金支給事業	高齢者福祉課 介護予防推進室	15	0.01	1,598	22	0.01	81	620	701
慰問品支給事業	高齢者福祉課	16	0.15	6,643	25	0.15	1,208	436	1,644
介護老人保健施設建設費借入償還金補助金	地域医療課 高齢者福祉課	17	0.10	31,434	26	0.01	81	32,280	32,361
高齢者住宅設備改善費助成事業	高齢者福祉課	/	/	/	20	0.04	322	1,635	1,957
軽費老人ホーム事務費補助金	高齢者福祉課	/	/	/	16	0.25	2,013	129,847	131,860
高齢者福祉施設運営費補助金	高齢者福祉課	/	/	/	15	0.50	4,025	36,021	40,046
施設入所高齢者福祉給付金支給事業	高齢者福祉課	/	/	/	27	0.25	2,013	2,639	4,652
ねたきり高齢者等移送サービス利用助成事業	介護予防推進室	/	/	/	13	0.02	161	3,031	3,192
住宅改修相談事業	介護予防推進室	/	/	/	19	0.05	403	3,158	3,561
生きがいデイサービス事業	介護予防推進室	/	/	/	7	0.02	161	6,498	6,659
緊急一時入所事業	介護予防推進室	/	/	/	6	0.30	2,415	20,122	22,537
徘徊高齢者家族支援サービス助成事業	介護予防推進室	/	/	/	11	0.02	161	1,552	1,713
計			3.28	821,489	/	5.86	47,173	1,397,060	1,444,233

合計		6.37	1,462,752	/	11.78	94,829	1,601,077	1,695,906
----	--	------	-----------	---	-------	--------	-----------	-----------

